

5) お迎え 申し送り (絶対安静介助・安静介助時間確認)

※19時以降 Angio 室は閉まる 暗証番号「0417」で開く

6) 帰室後 V/S 測定 (帰室時・1, 2, 3 時間後) 患者様にベッド上安静の必要性を説明  
安静中は食事介助。浅側臥位で穿刺部位側を向くときは患者様に穿刺部位を手で圧迫していただく

★検査後の看護

術中の申し送り内容に注意し、対応する(パスに従って観察を行う)

造影剤を使用するため、尿量の確認をする (BUN、Cre が異常値の患者は特に注意)

7) 絶対安静解除

8) Dr 依頼し安静解除：手袋(Dr 用)・ビニール袋

ポピコットン棒 (パッチテスト注意) リバテープ準備

意識レベル V/S 測定 穿刺部観察

歩行状態観察し尿カテ抜去 更衣

DIV ラインは念のため翌日まで留置しておく旨を患者様に説明し、

点滴終了後へパロックする

3. 翌日

1) シャワー浴

2) V/S 測定 穿刺部観察